

2019年3月期 中間決算説明会

本日の内容

I. 上半期 決算概要

II. 中期経営計画と下半期の取組み

JBグループの概要

(2018年4月現在)

創業54年。2万社以上のIT活用を支援

- 社名 : JBCCホールディングス株式会社 [東証1部9889]
- 設立 : 1964年4月1日
- 資本金 : 47億13百万円
- 連結社員 : 2,119名
- 事業所 : 国内52拠点、海外4拠点(JBグループ)
- 事業会社 : 11社

事業会社 11社

(2018年4月現在)

ビジネス分野		事業会社
情報 ソリューション	総合	JBCC
	特化型	シーアイエス
		ソルネット
		ゼネラル・ビジネス・サービス
		アイ・ラーニング
		JBサービス
	海外	JBCN(上海・広州・大連)
		JBTH(バンコク)
		JBパートナーソリューション
	製品開発製造	JBアドバンスト・テクノロジー
シェアードサービス	C & Cビジネスサービス	

*ディストリビューション:イグアス→2017年6月末に株式譲渡

当社の位置づけ

大手30社の実力比較

ITサービス企業 業績・給与ランキング2018 (出典:日経コンピュータ 2018.8.16号)

クラウドやセキュリティ需要が成長を後押し

順位	売上高	収益力 (営業利益率)	成長性 (営業利益の伸長率)
1位	NTTデータ	オービック (売上高順位 24位)	ネットワン (売上高順位 14位)
13位	インターネットイニシアティブ	伊藤忠テクノソリューションズ (売上高順位 5位)	JBCCホールディングス (売上高順位 25位)
25位	JBCCホールディングス	JBCCホールディングス (売上高順位 25位)	SCSK (売上高順位 7位)

対象:上場ITサービス企業 2017年度売上高 上位30社



I. 上半期 決算概要





中期経営計画の進捗 順調に推移

- 着実な収益の改善
- 注力分野堅調
 - クラウド
 - セキュリティ
 - 人財



業績概況

	17年3月期 上半期	18年3月期 上半期	19年3月期 上半期	前年比	前年比 (除.ディストリ ビューション)	半期公表値 対比
売上高	41,106	34,386	28,303	-17.7%	+2.4%	99.3%
売上総利益 %	8,953 21.8%	8,468 24.6%	8,207 29.0%	-3.1%	+5.6%	
販売管理費 %	7,993 19.4%	7,417 21.6%	6,851 24.2%	-7.6%	+1.6%	
営業利益 %	959 2.3%	1,051 3.1%	1,355 4.8%	+29.0%	+32.1%	135.6%
経常利益 %	970 2.4%	1,082 3.1%	1,441 5.1%	+33.1%	+36.2%	141.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益 %	632 1.5%	660 1.9%	1,000 3.5%	+51.5%	+66.7%	161.3%

(単位:百万円)

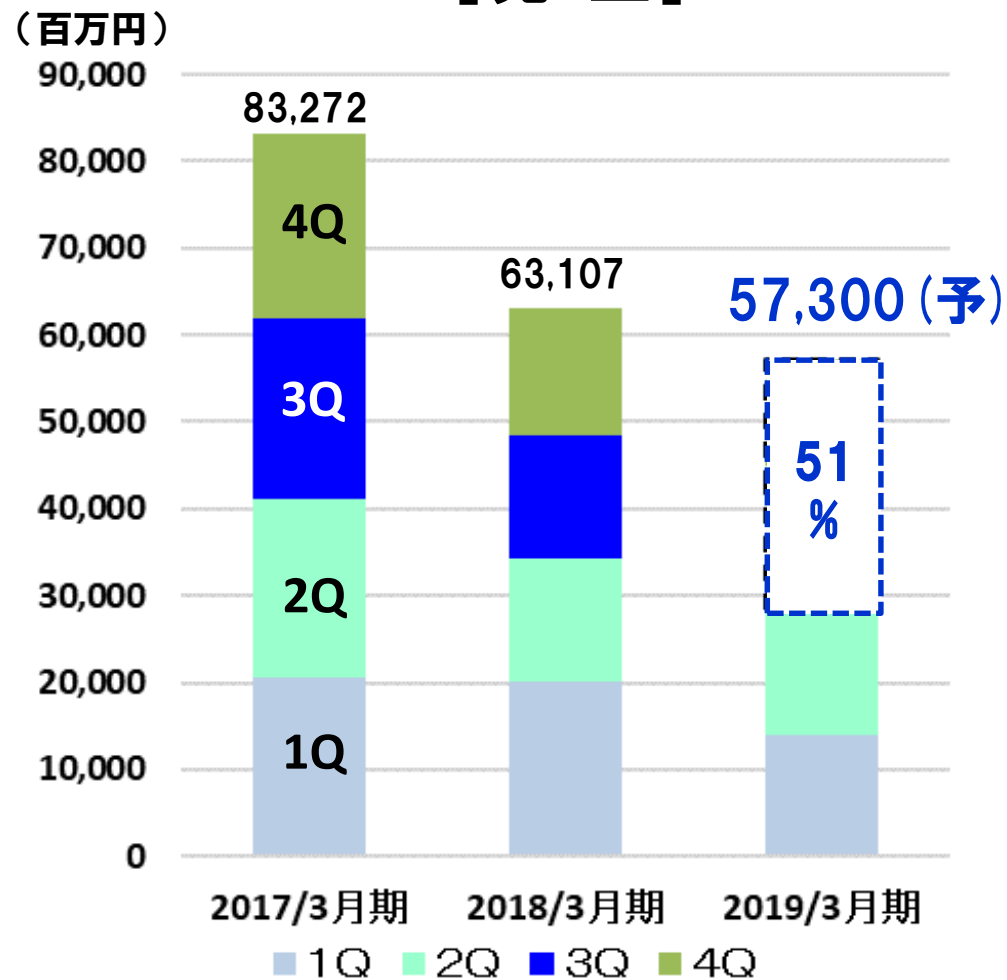
ディストリビューション:株式会社イグアス→2017年6月末に全株式譲渡

業績予想の上方修正

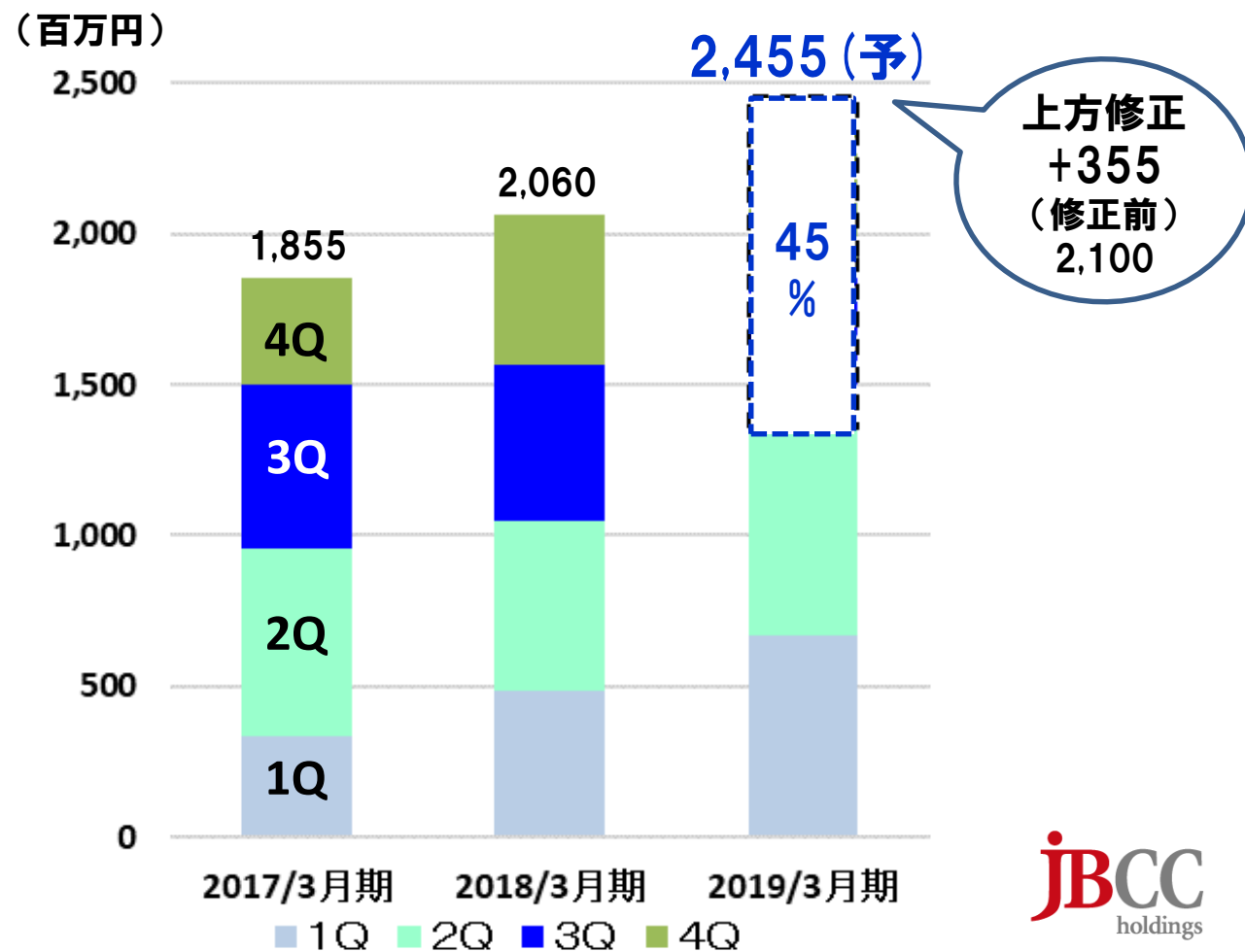
	17年3月期 (実績)	18年3月期 (実績)	19年3月期 (予想・前回)	19年3月期 (予想・修正)	増減額
(単位：百万円)					
売上高	83,272	63,107	57,300	57,300	±0
営業利益 %	1,855 2.2%	2,060 3.3%	2,100 3.7%	2,455 4.3%	+355 16.9%
経常利益 %	1,932 2.3%	2,034 3.2%	2,150 3.8%	2,530 4.4%	+380 17.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益 %	1,269 1.5%	1,186 1.9%	1,300 2.3%	1,570 2.7%	+270 20.8%

四半期推移

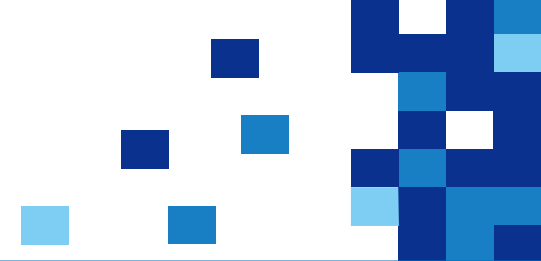
[売上]



[営業利益]



事業分野別の状況



			17年3月期 上半期	18年3月期 上半期	前年比	(単位:百万円)
情報ソリューション	売上		26,431	27,091	+2.5%	
	総利益		7,177	7,460	+3.9%	
		%	27.2%	27.5%		
ディストリビューション	売上		6,758			
	総利益		698			
		%	10.3%			
製品開発製造	売上		1,196	1,212	+1.3%	
	総利益		593	747	+25.9%	
		%	49.6%	61.6%		
合計	売上		34,386	28,303	-17.7%	+2.4%
	総利益		8,468	8,207	-3.1%	+5.6%
		%	24.6%	29.0%		

前年比
除、ディストリビューション

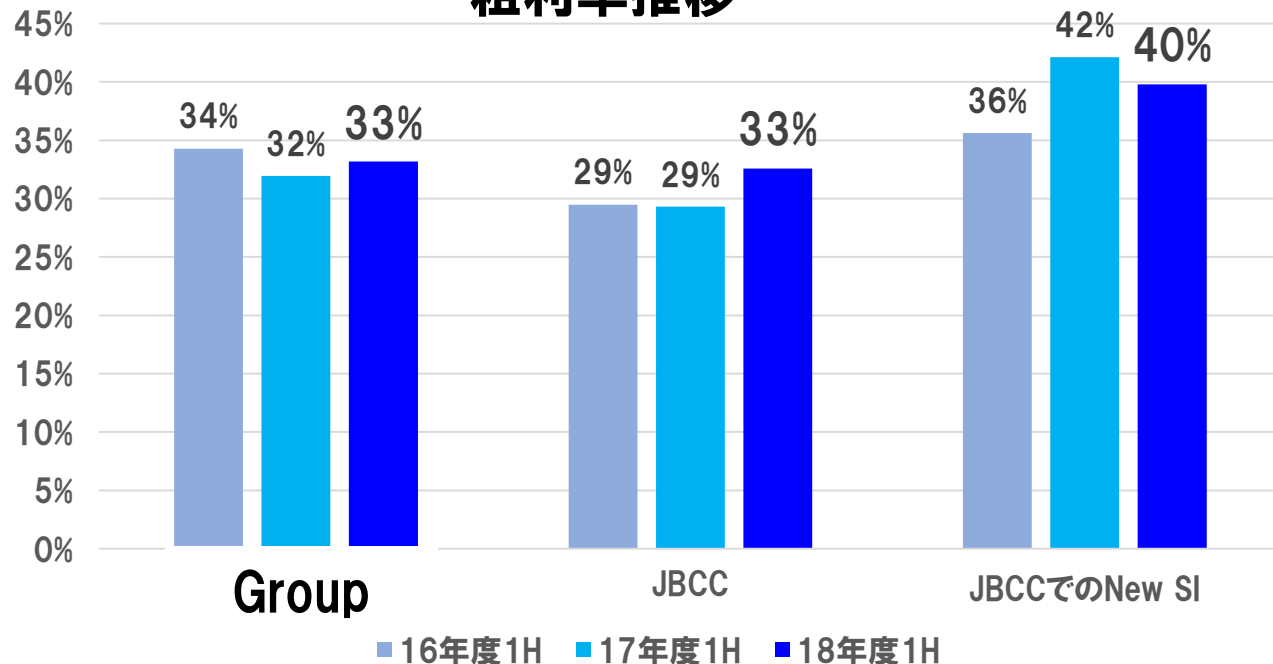
情報ソリューション分野の状況

			17年3月期 上半期	18年3月期 上半期	19年3月期 上半期	前年比
(単位:百万円)						
システム	売上		8,528	7,790	8,785	+12.8%
	総利益		1,634	1,744	1,922	+10.2%
	%		19.2%	22.4%	21.9%	
SI (システム開発)	売上		7,333	7,172	6,761	-5.7%
	総利益		2,514	2,292	2,263	-1.3%
	%		34.3%	32.0%	33.5%	
サービス	売上		11,061	11,468	11,545	+0.7%
	総利益		2,775	3,140	3,274	+4.3%
	%		25.1%	27.4%	28.4%	
情報ソリューション計	売上		26,923	26,431	27,091	+2.5%
	総利益		6,924	7,177	7,460	+3.9%
	%		25.7%	27.2%	27.5%	

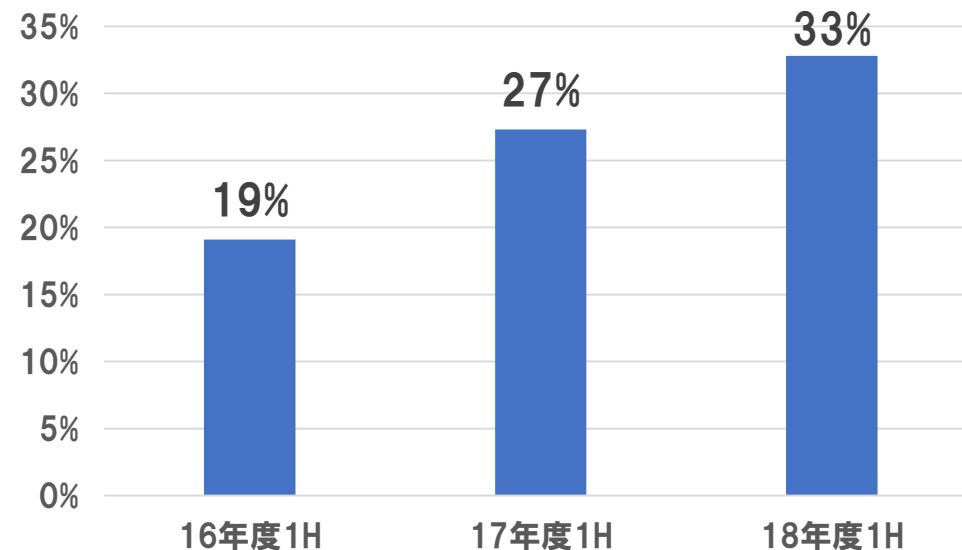
システム開発（SI）ビジネス推移



粗利率推移



JBCCでのNew SI 売上比率



- SI総社数 ⇒ 前年同期+4.1%
- 案件単価 ⇒ **-7.5%**

キャッシュ・フロー計算書

	18年3月期 上半期	19年3月期 上半期
営業活動によるフロー	-1,033	1,433
投資活動によるフロー	275	-157
財務活動によるフロー	808	-326

【主な増減要因】

(単位:百万円)

- 営業活動… 売上債権の減少、税金等調整前四半期純利益の増加
- 投資活動… 有形固定資産の取得
- 財務活動… 配当金の支払

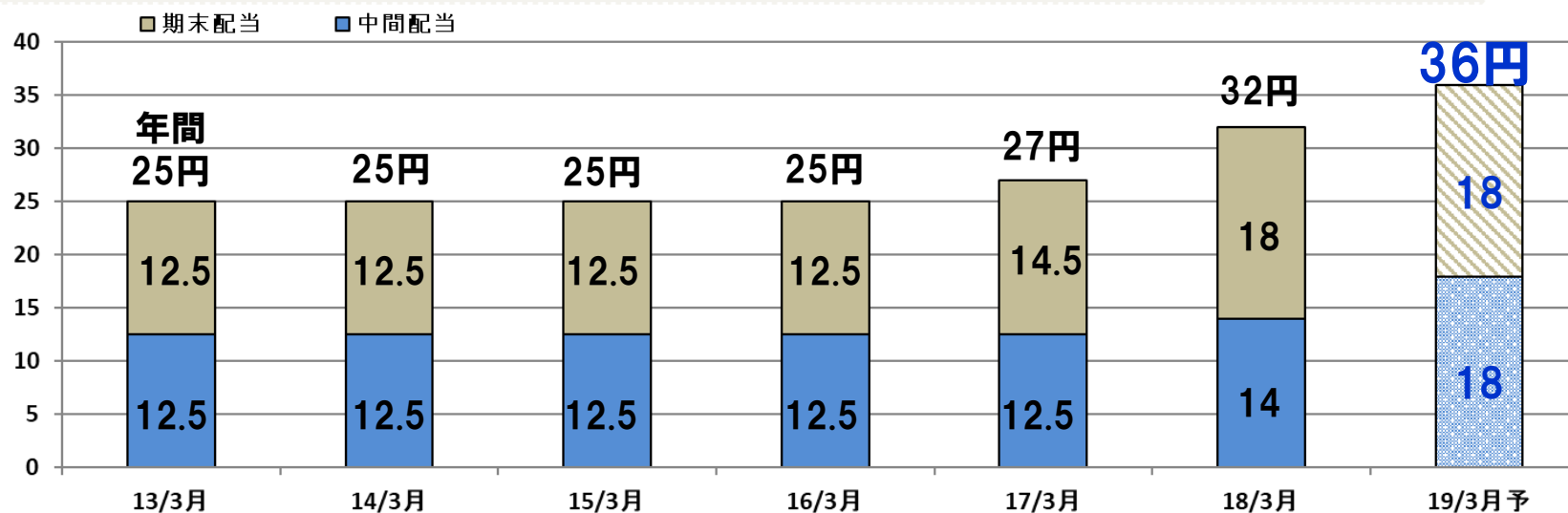
配 当

1株当たり配当金

2019年3月期

年間 36円

(中間配当=18円、期末配当=18円)



配当性向(%)	48.4	167.0	131.2	97.5	35.9	45.2	38.4
DOE(%)	3.2	3.2	3.3	3.2	3.4	3.8	3.9

配当指標:純資産配当率(DOE)の向上

(修正後)

経営指標

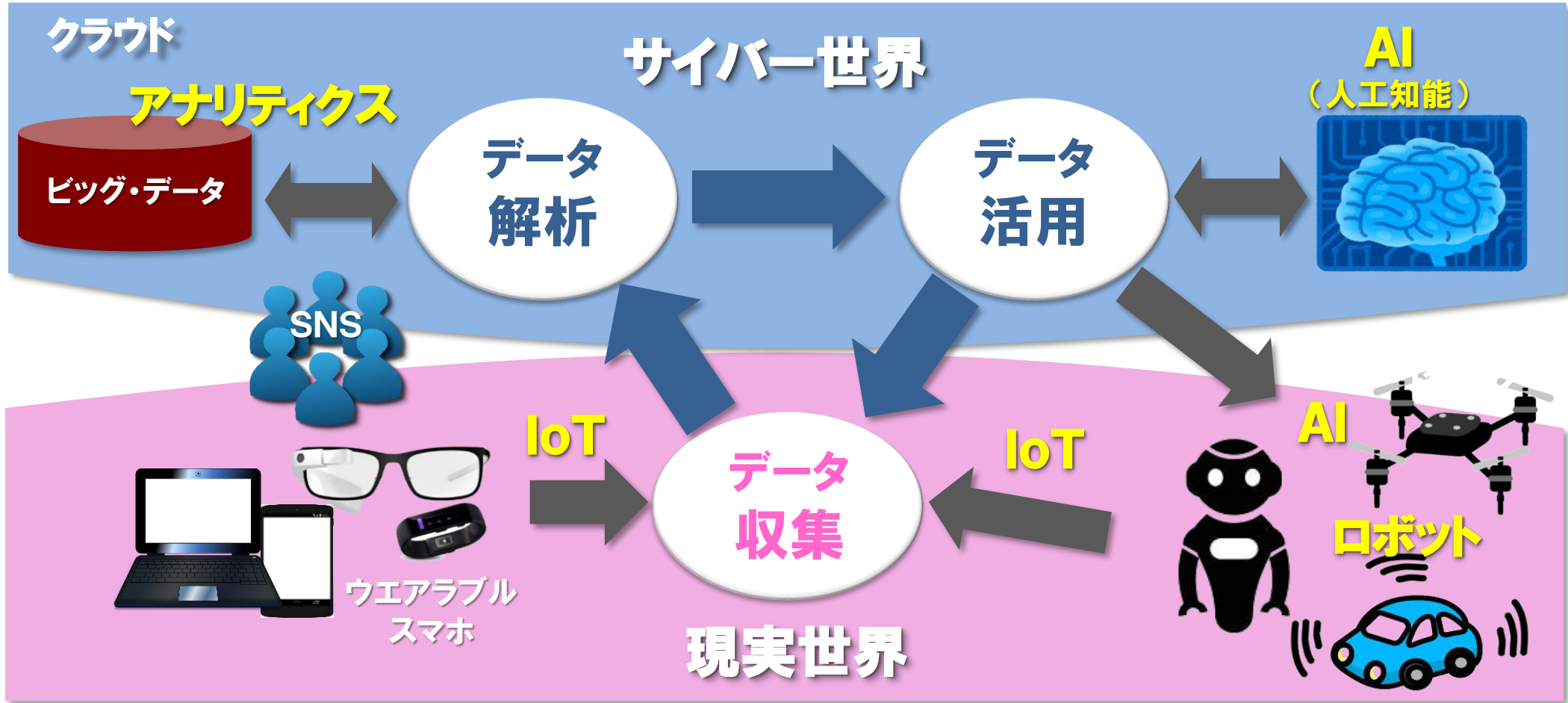
	19年/3月期 (業績予想修正・前)	19年/3月期 (業績予想修正・後)	19年/3月期 (上半期実績)	21年/3月期 (予想)
売上総利益率	28.1%	28.7%	29.0%	29.5%
売上高営業利益率	3.7%	4.3%	4.8%	4.5%
売上高経常利益率	3.8%	4.4%	5.1%	4.6%
株主資本純利益率 (ROE)	8.7%	10.2%	6.5%	12.2%
純資産配当率 (DOE)	4.0%	3.9%	2.0%	4.4%
1株当たり当期純利益 [円]	77.6	93.6	59.7	106.9
1株当たり純資産 [円]	897.4	943.9	954.3	878.1

本資料に記載されている将来の動向や業績等に関する見通しは、将来の予測であって、リスクや不確定要素を含んでおります。

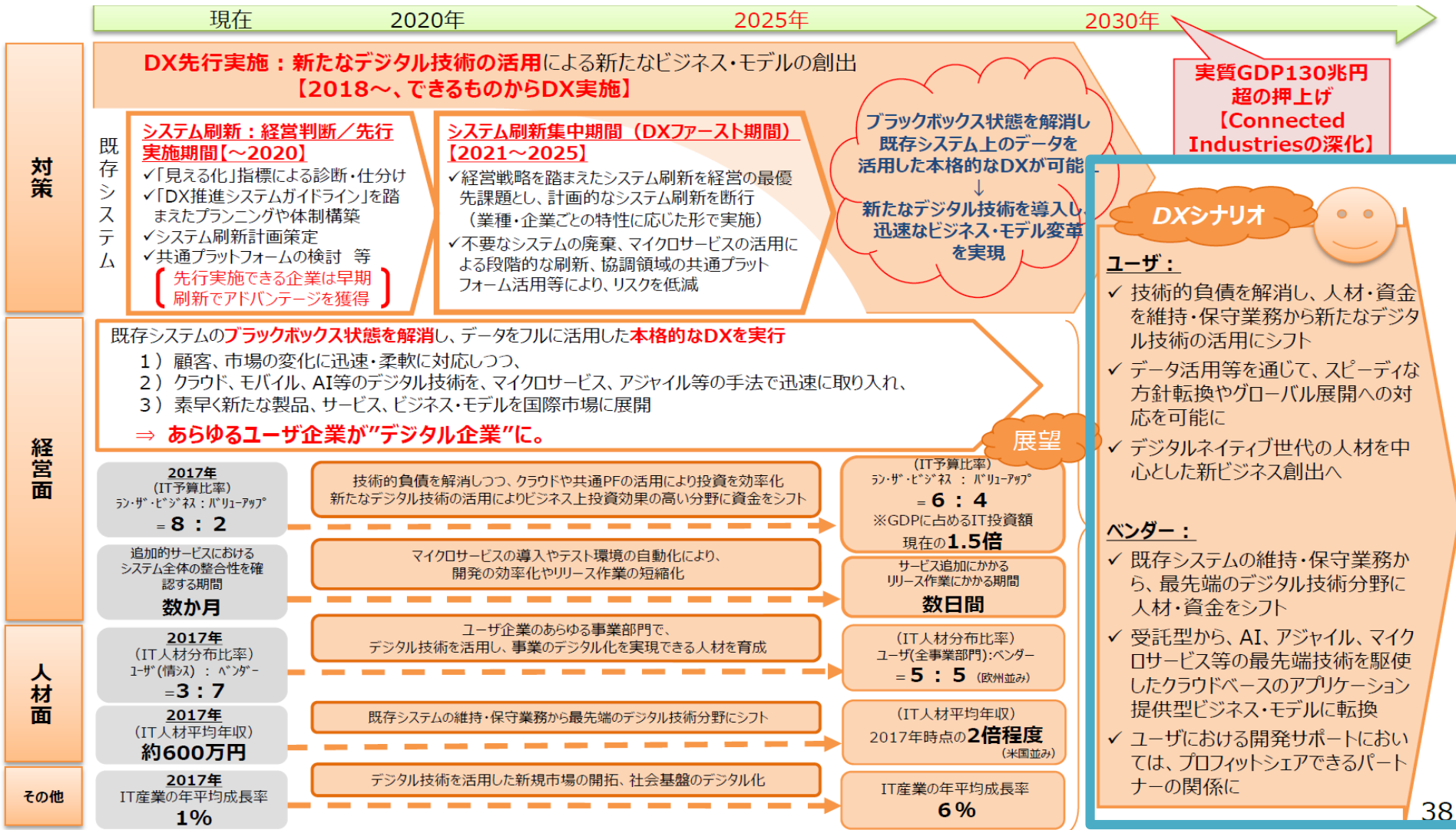
したがって、実際の業績は様々な要因により見通しとは異なる結果となる可能性があることをご了承ください。

II. 中期経営計画と下半期の取組み

進むデジタルトランスフォーメーション



経済産業省:DXレポート DX実現シナリオ



実質GDP130兆円超の押し上げ
【Connected Industriesの深化】

DXシナリオ

ユーザ：

- ✓ 技術的負債を解消し、人材・資金を維持・保守業務から新たなデジタル技術の活用にシフト
- ✓ データ活用等を通じて、スピーディな方針転換やグローバル展開への対応を可能に
- ✓ デジタルネイティブ世代の人材を中心とした新ビジネス創出へ

ベンダー：

- ✓ 既存システムの維持・保守業務から、最先端のデジタル技術分野に人材・資金をシフト
- ✓ 受託型から、AI、アジャイル、マイクロサービス等の最先端技術を駆使したクラウドベースのアプリケーション提供型ビジネス・モデルに転換
- ✓ ユーザにおける開発サポートにおいては、プロフィットシェアできるパートナーの関係に

デジタルトランスフォーメーション
に向けた研究会(2018年9月)

ベンダーとユーザーの目指すべき姿

ベンダー

- ✓ 既存システムの維持・保守業務から、最先端のデジタル技術分野に人材・資金をシフト
リードすべき技術分野
 - ① AI等を活用したクラウドベースのアジャイル開発によるアプリケーションの提供
 - ② ユーザ企業が行うアジャイル開発に対するコンサルティング
 - ③ 最先端技術の提供 等
- ✓ 受託型から、
AI、アジャイル、マイクロサービス等の最先端技術を駆使したクラウドベースの
アプリケーション提供型ビジネス・モデルに転換
- ✓ ユーザにおける開発サポートにおいては、**プロフィット(利益) シェア**できるパートナーの關係に
(例) ユーザ企業と協働しプロダクト開発、他の顧客にも販売

ユーザー

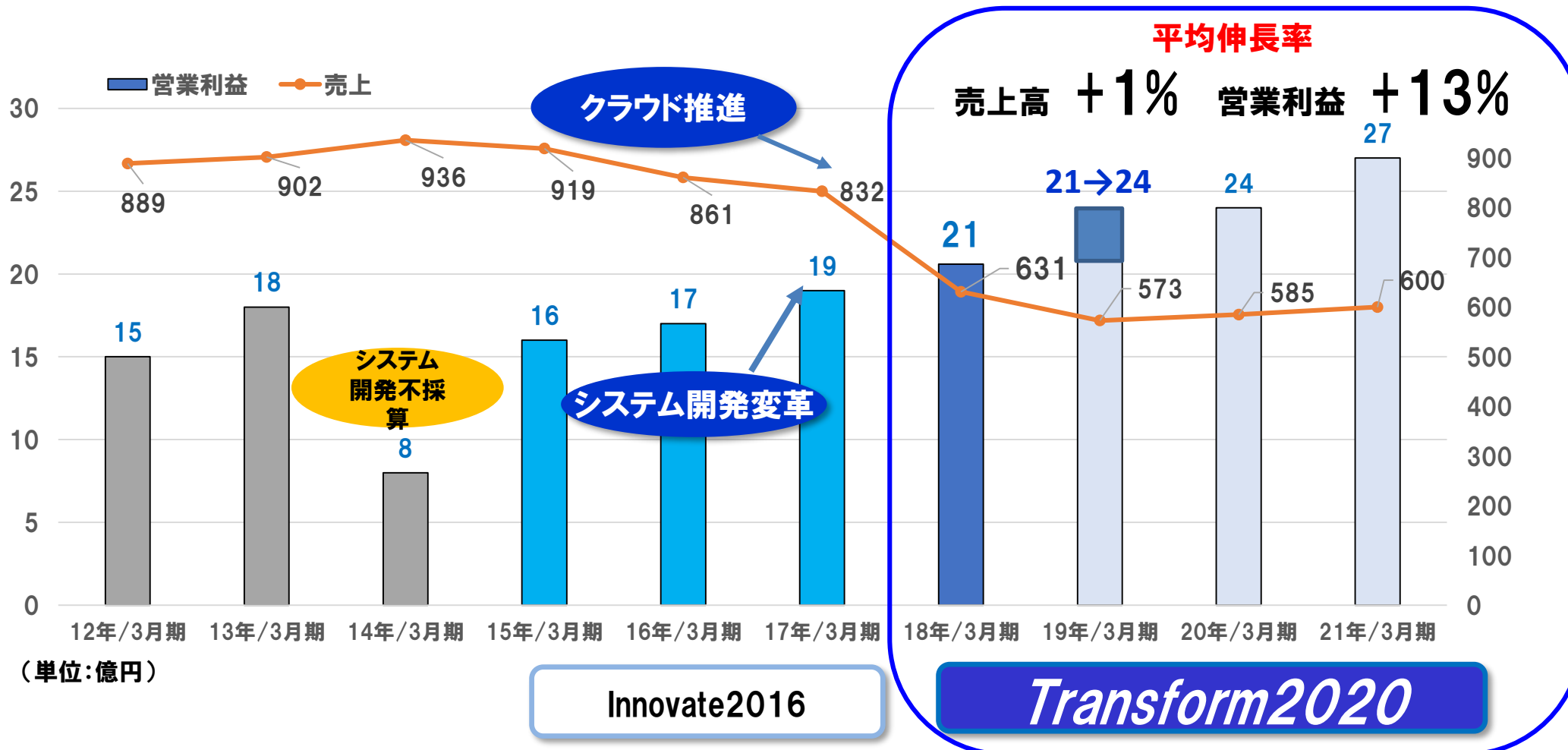
- ✓ 技術的負債を解消し、人材・資金を維持・保守業務から新たなデジタル技術の活用にシフト
- ✓ データ活用等を通じて、スピーディな方針転換やグローバル展開への対応を可能に
- ✓ デジタルネイティブ世代の人材を中心とした新ビジネス創出へ

成長戦略 WILD7

デジタルトランスフォーメーションの提案 Transform2020



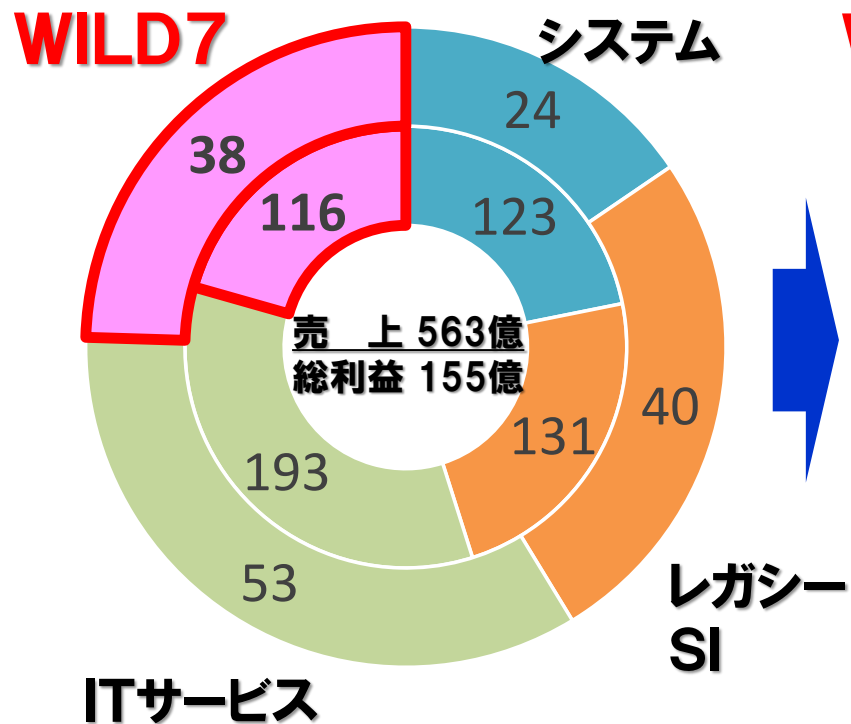
中期経営計画 目標



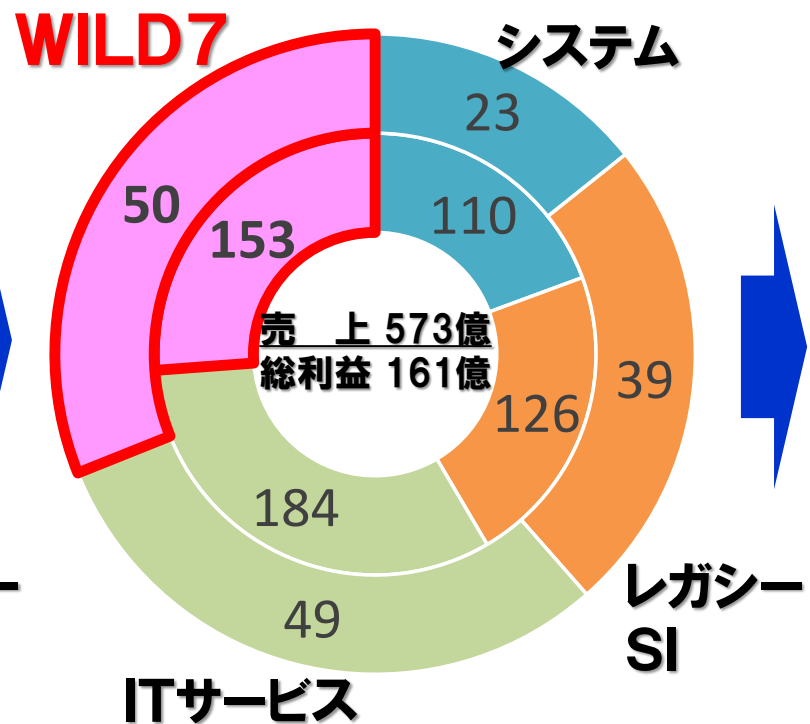
ビジネスの構造改革 進捗

2017年度 実績

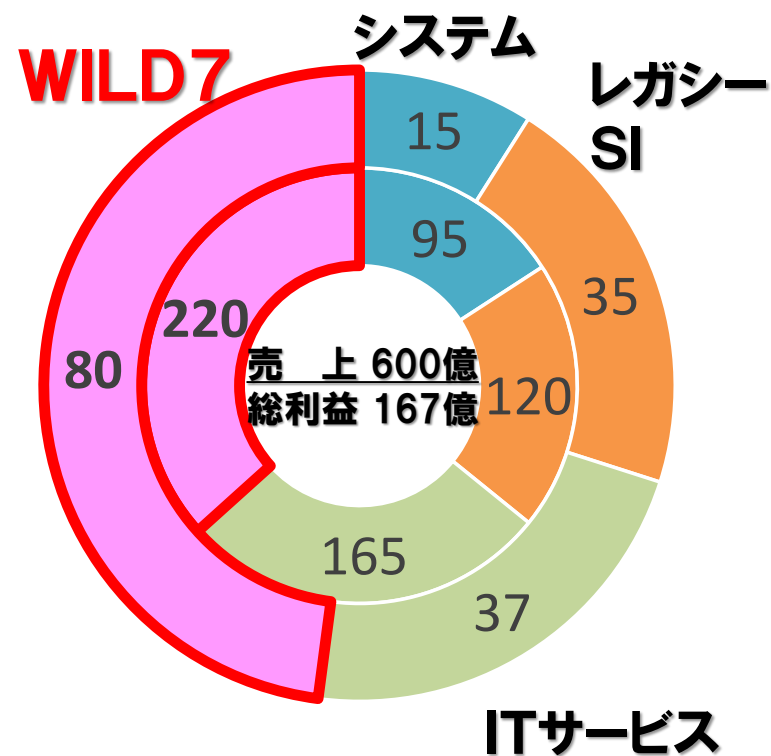
※イグアス除く



2018年度 計画

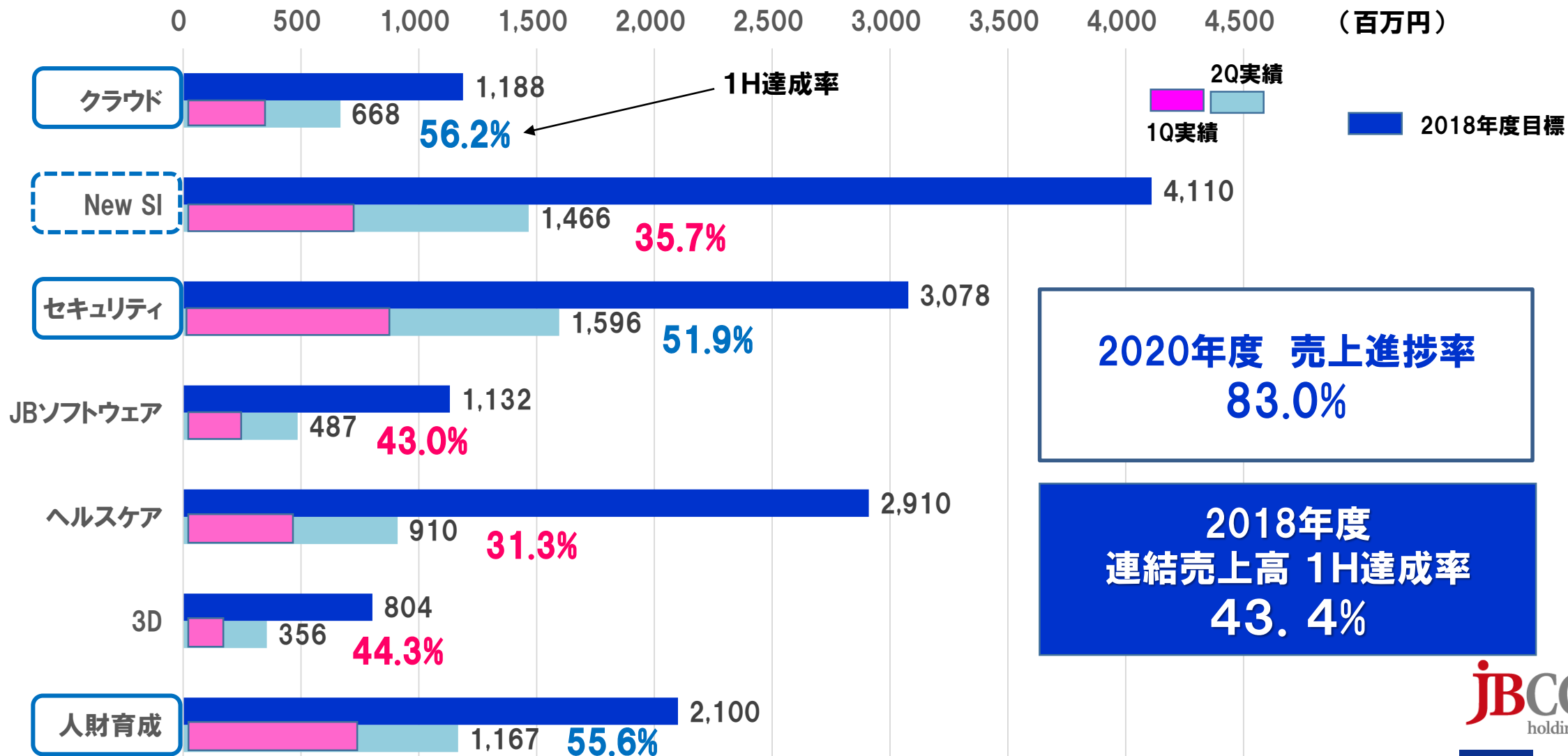


2020年度 計画



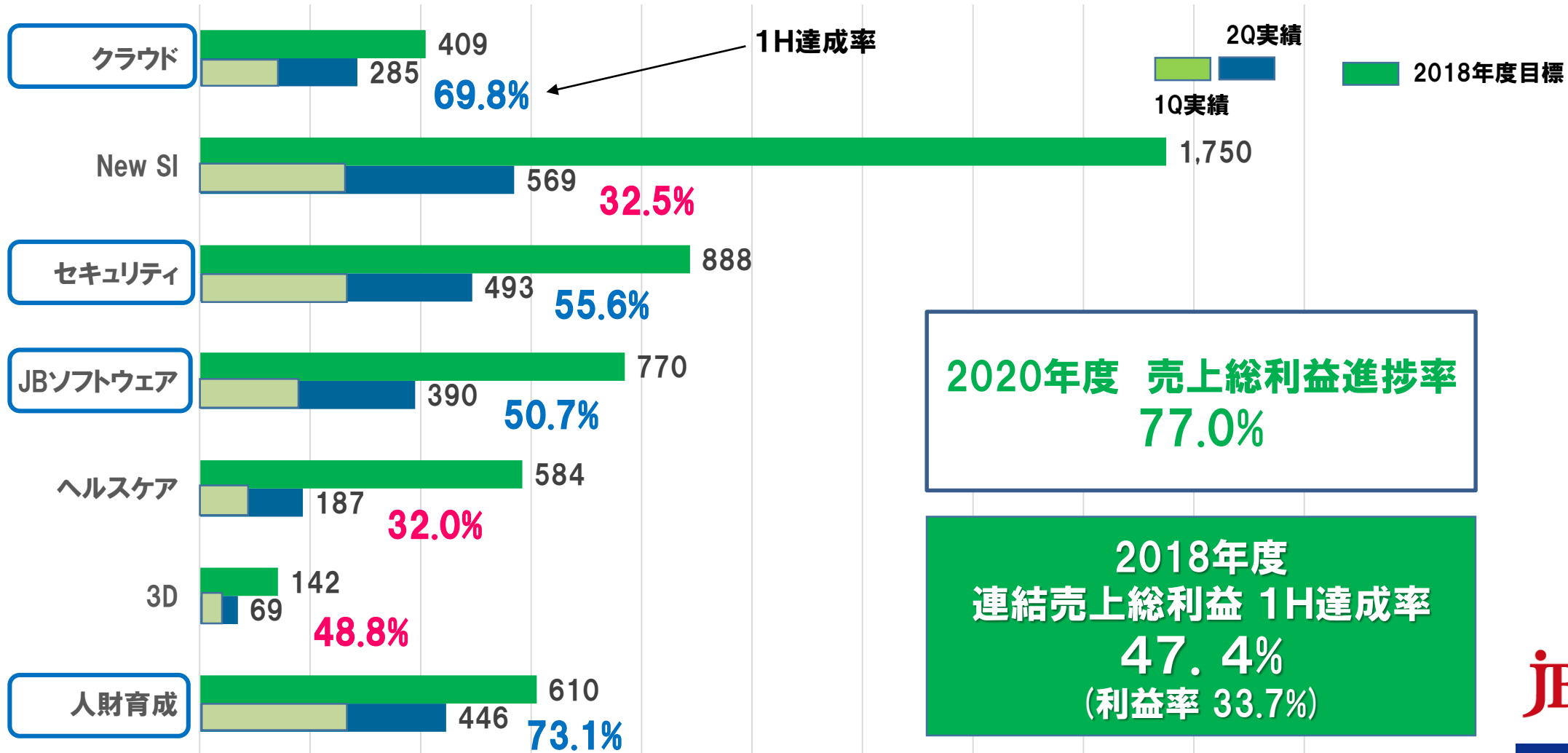
外円:総利益 内円:売上 (億円)

WILD7進捗 (売上)



WILD7進捗 (売上総利益)

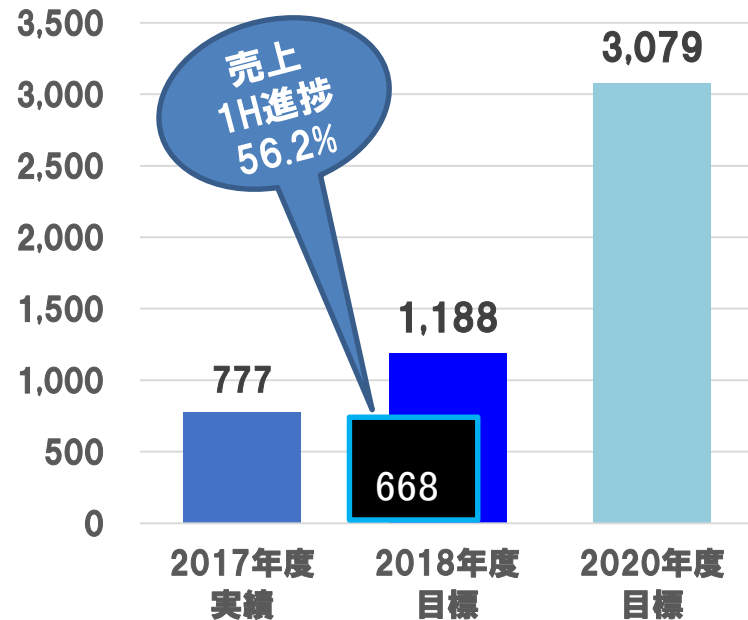
0 200 400 600 800 1,000 1,200 1,400 1,600 1,800 2,000 (百万円)



WILD7:クラウドサービス

エコシステムの新しいカタチ

- セキュリティを強化
- プライベートブランド化と品揃えの充実
- AI,Analytics等、新技術を活用



俺のクラウド 倶楽部

エコシステムでお客様の成長を支援
 会員相互のビジネス拡大
 最新テクノロジーの研鑽・共有



推進ポイント

俺のクラウド

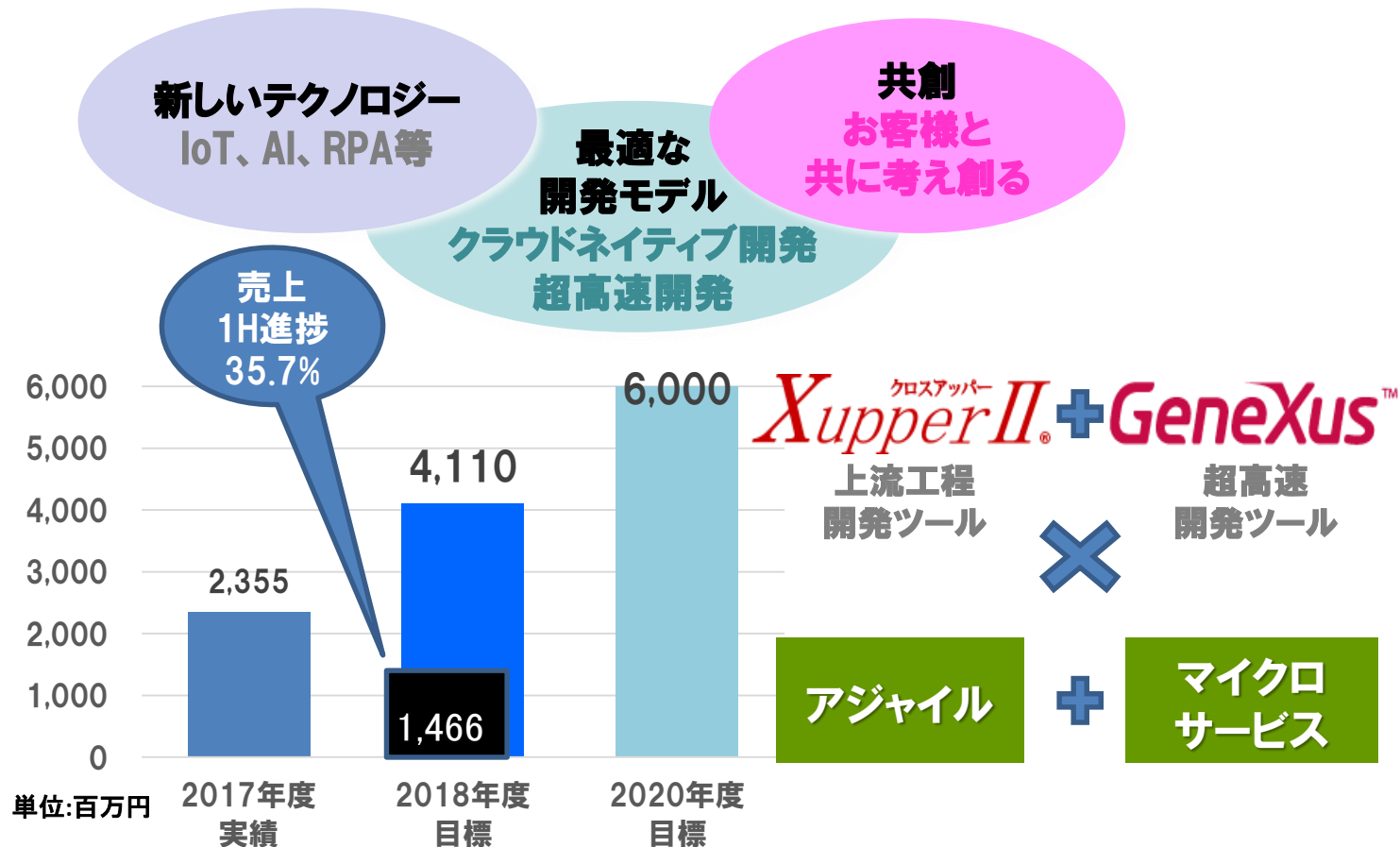
- サービス特性に合わせた施策の推進
 1. 業務クリニックを推進
 2. 個別デモを中心とした機能販売
 3. パートナービジネスの展開
 4. 大型案件の獲得
- 次期中核サービス(AIなど)の推進
 1. パートナーとの新サービス共創
 2. ISVの品揃え強化
Independent Software Vender 独立系ソフトウェア開発・販売企業
 3. 要員の再配置

単位:百万円

WILD7:NEW SI

「新しい技術」と「開発スタイルの変革」

➤ お客様のビジネス変化に柔軟に対応できるシステムを提供



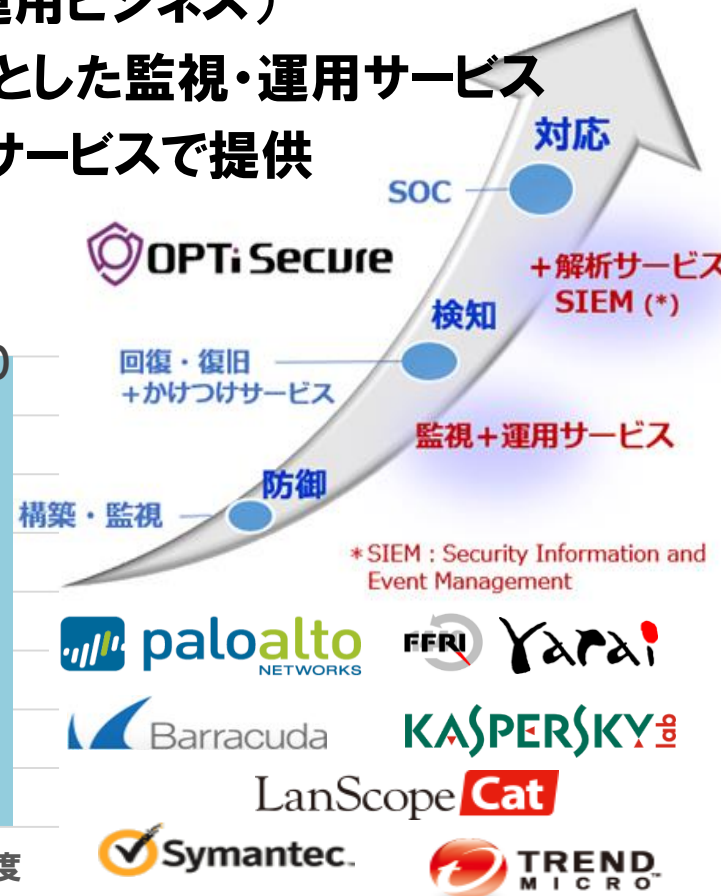
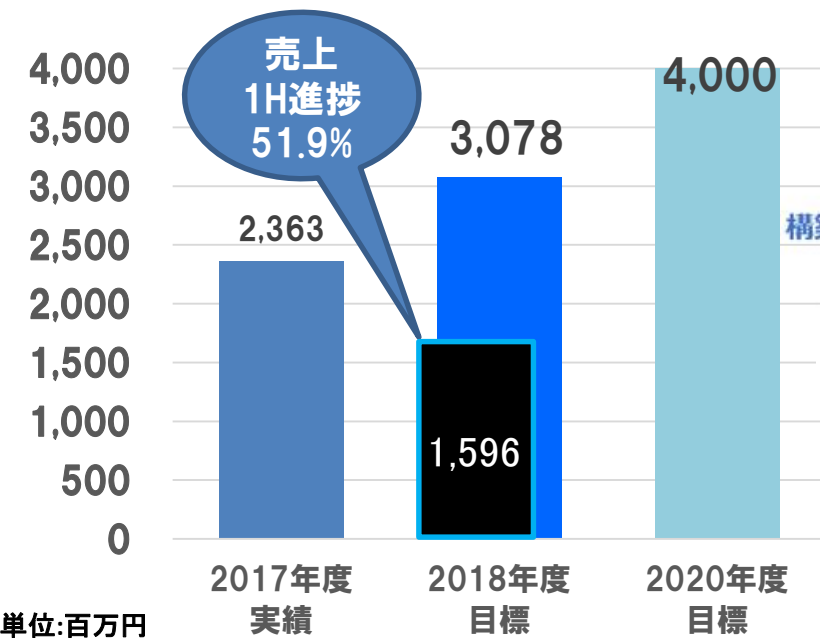
推進PLAN

- 経営課題を探求し、**JBCCアジャイル開発**で早期に実現
- お客様毎の活動計画 (APS_{account planning session}) による課題の深耕
- 超高速開発、クラウドネイティブの組合せで、システムリノベーション
- **DXテクノロジー**を活用し、お客様と共に変革を支援
- DXワークショップにてアイデア創出
- 働き方改革を支援 (デジタルレイバー)

WILD7:セキュリティ

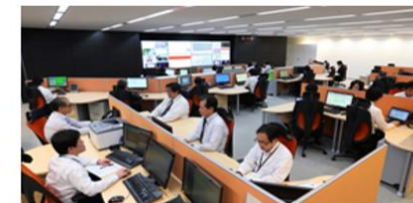
防御から検知・対応サービスへ

- 運用サービスへの変革(月額運用ビジネス)
- SMACサービス(SOC)を中心とした監視・運用サービス
- 最適な組合せのセキュリティをサービスで提供



推進ポイント

- 「見える化ツール」を使用した全体提案の実施
- 期間契約型でのビジネスの最大化 (構築⇒運用への変革..ex月額運用サービス)
- 統合ログ運用サービス(SIEM)
Security Information and Event Management
- 次世代技術の先行学習・検証
- SOCサービス提供先の拡大
Security Operation Center
メーカー、パートナー協業



運用センター-SMAC

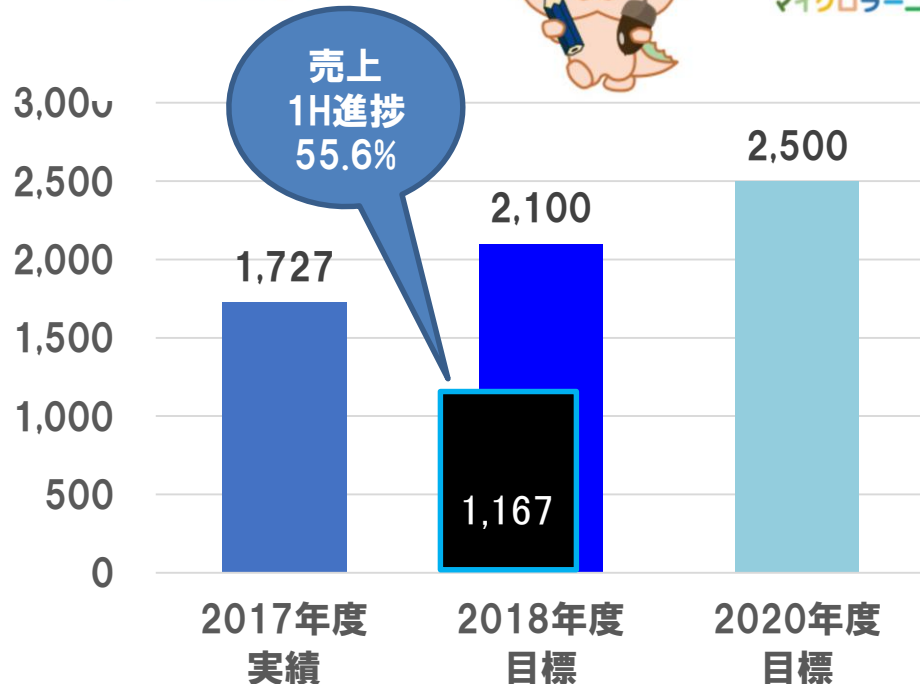
WILD7: 人財育成サービス

人事/人財育成・・・総合サービス企業へシフト

自らの学びを応援する
新しい社員育成インフラ



マイラ
マイクロラーニングサイト



単位:百万円

- 1 自ら学び、学び続ける工夫
- 2 興味の湧くさまざまなコンテンツ
- 3 企業として最適な人財育成インフラ

推進ポイント

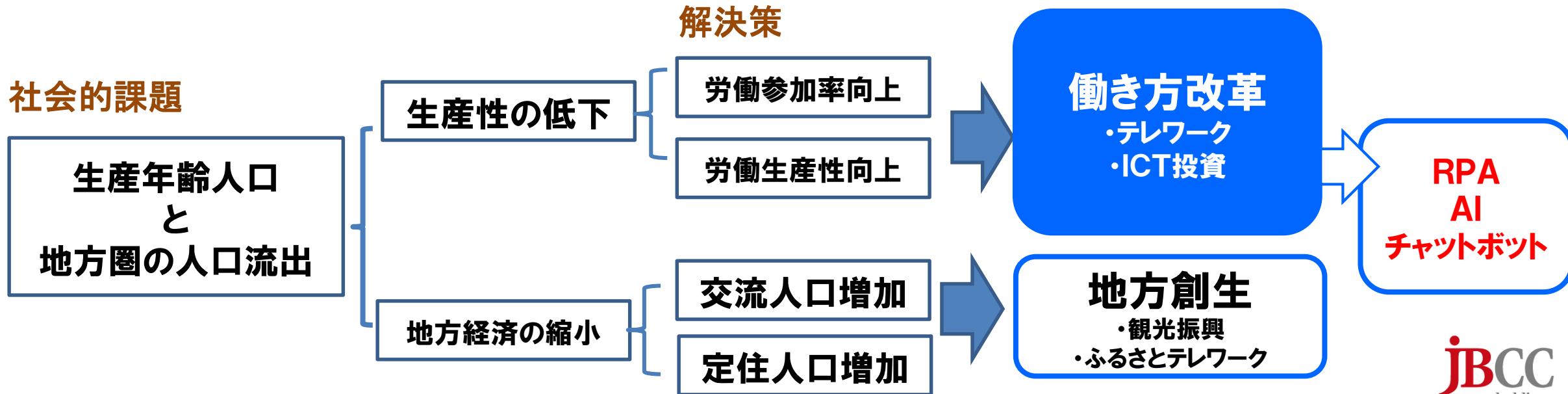
- **高付加価値サービスへシフト**
実践型「道場」形式育成サービス拡充
- **デジタルビジネス人財育成体系拡充**
「デジタルビジネススクール」
(現場部門にフォーカス)
- **人財活用サービス開始 (期間契約型)**
社員に役に立つ新しいタレントマネジメント
企業内研修を支援するコンテンツ提供

ICTの利活用

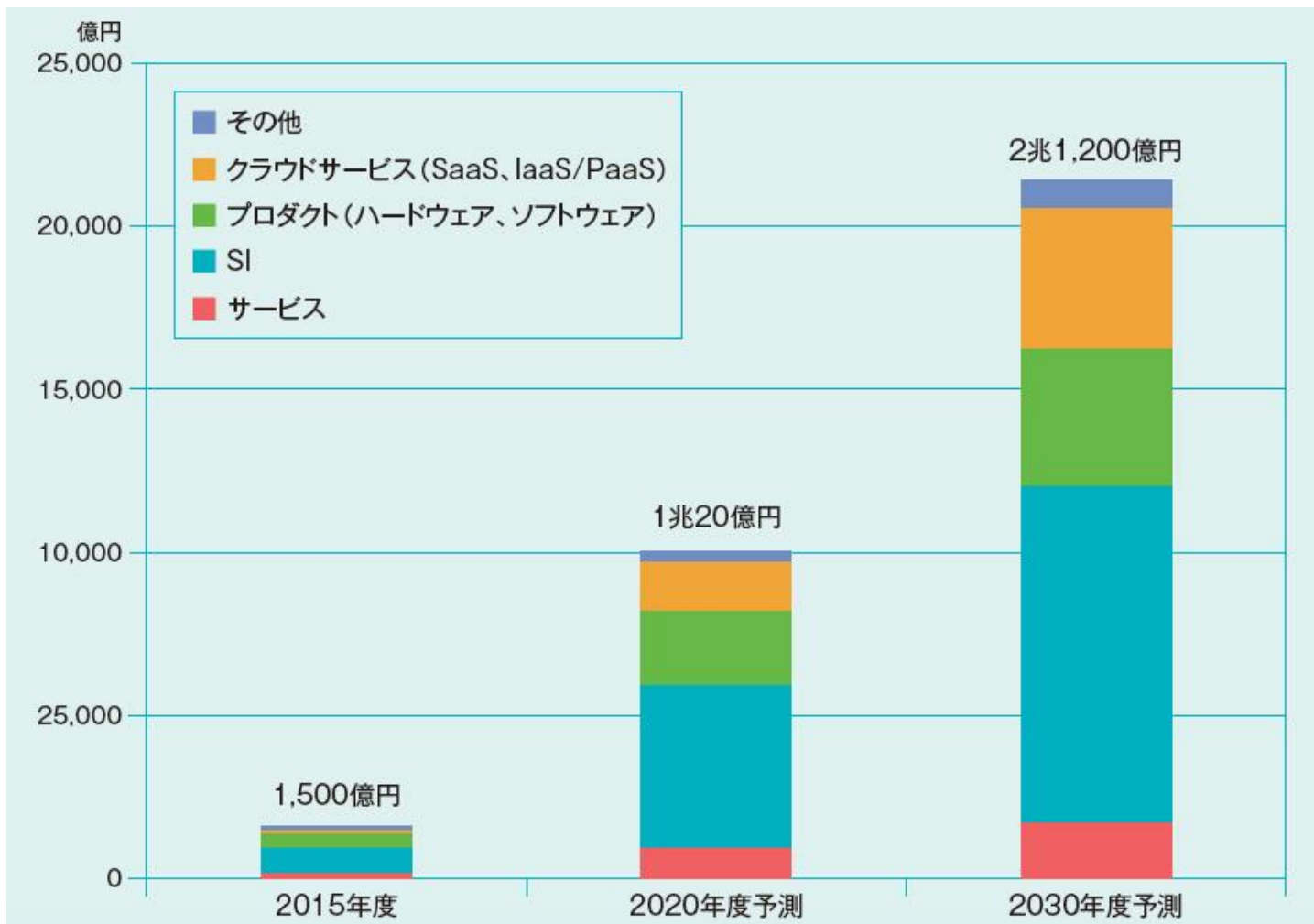


我が国は**生産年齢人口の減少に伴う経済の縮小**を課題として抱えており、特に地方圏ではその影響が顕著に。

課題の解決に必要な働き方改革や地方創生において、**ICTが大いに利活用**されることが考えられる。



急成長するAI



(出典)富士キメラ総研「2016 人工知能ビジネス総調査」

IBM Watson



この1年間で

- ・導入した顧客数 →7倍
- ・早期に導入した企業のプロジェクト数 →5倍

(出典)IBM think japan2018



急伸するRPA (Robotics Process Automation)

RPA市場全体規模 2017年173億円

*業務の見直しや効率化にスポット →SIを収益源に

RPAの市場規模(グローバル)



ネズミ算的に増える SWロボット

出典 : Occams Business Research Global IT
Robotic Automation Market 2015-2021

JBグループ内 ショウケース (C&CBS)

AI・チャットボット

担当者や問合せ先はこちら
勤労に関する質問に答えます

クリックしてね!

人事チャットボット

- 人事総務担当者一覧
- 人事総お問い合わせ窓口

通勤費について教えて?

こんにちは。勤怠・通勤費・健診についての質問にお答えします。例えば「健診について」のように詳しく教えてください。

通勤費

通勤手当についての質問ですね? どれについての質問ですか?

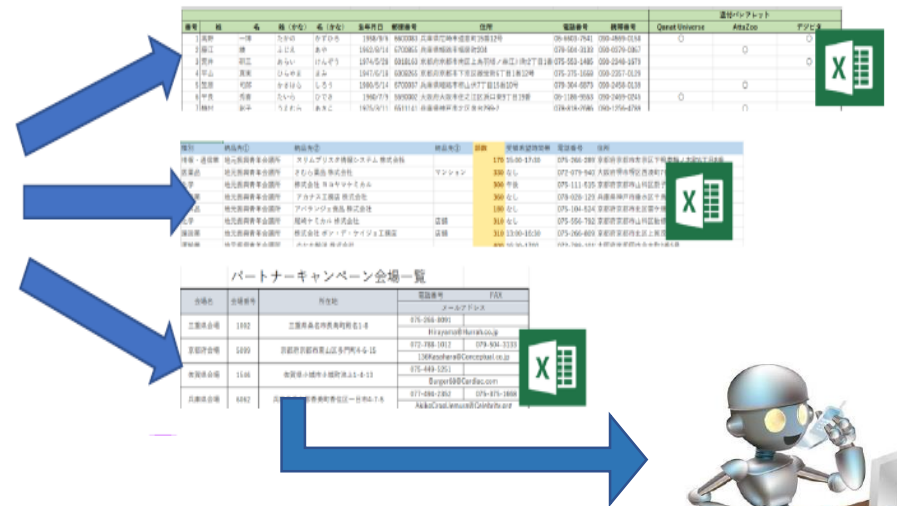
徒歩 電車 バス 転居 異動・転勤 常駐 休職
復職 退職 紛失 支給日 金額(値上げ・値下げ含む)
その他

異動・転勤

以下をご確認ください。通勤経路が変更になる方へ

人事部門:電話対応業務を自動化
導入した13業務
→時間削減 32%

RPA



自らの導入・運用経験を活かして
具体的にお客様に提案

認知の向上～SDGs



東名阪で、約3,000名が来場!

●東京会場



小泉 純一郎 氏

日本の歩むべき道

●名古屋／大阪会場



新井 紀子 氏

人工知能がもたらす
人間と社会の未来

- ・鎮守の森プロジェクト
- ・車椅子バスケット
- ・富士山の森づくり活動
- ・ITジュニア育成協会
- ・日経「星新一賞」

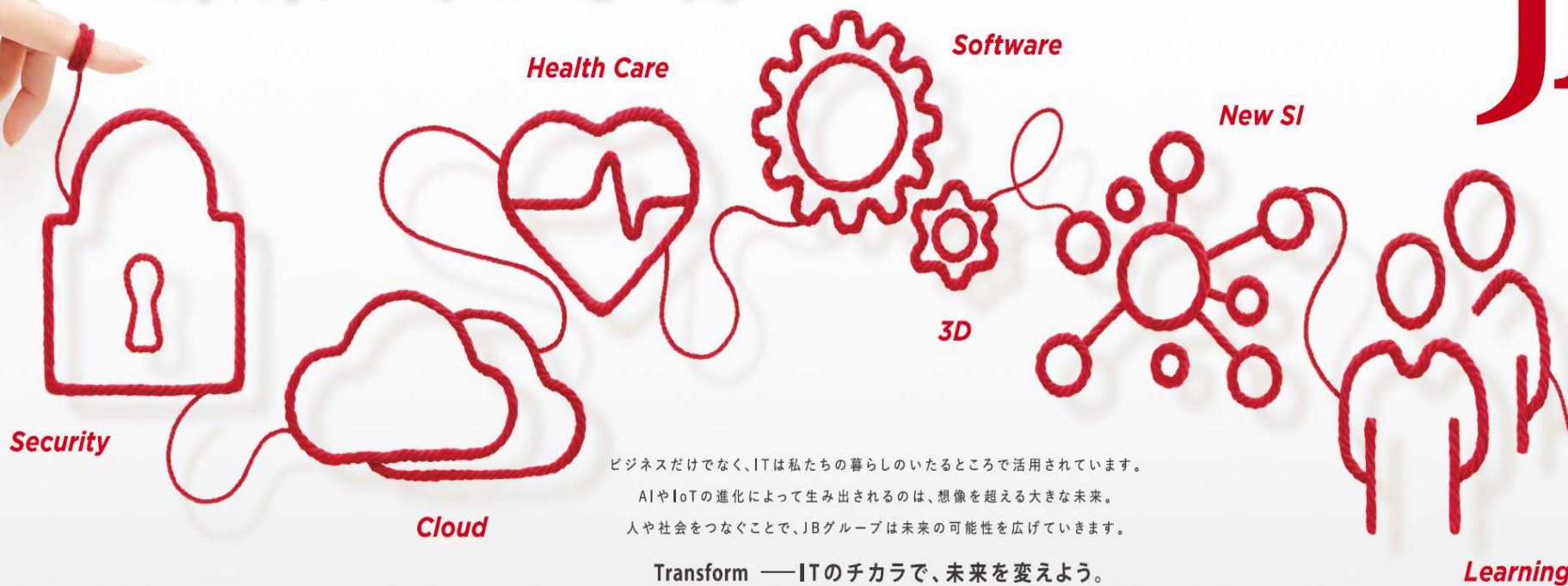


2019年4月、創立55周年に向けて……



未来へ、つなぐ。ITで生み出そう、新たな価値を。

JBCC
holdings



ビジネスだけでなく、ITは私たちの暮らしのいたるところで活用されています。

AIやIoTの進化によって生み出されるのは、想像を超える大きな未来。
人や社会をつなぐことで、JBグループは未来の可能性を広げていきます。

Transform — ITのチカラで、未来を変えよう。

証券コード9889
(東証一部 情報・通信業)

JBCCホールディングス株式会社

JBグループ

JBCC
JBCC

JBS
JBS

JBAT
JBAT

CIS
CIS

SOLNET
SOLNET

GBS
GBS

i-Learning
i-Learning

CCBS
CCBS

JBPS
JBPS

JBCN
JBCN

JBTH
JBTH

<https://www.jbcchd.co.jp/>

ありがとうございました

補足資料

- 貸借対照表
- プレスリリース
- IR・PR関連情報 一覧
- 用語集

貸借対照表

	18年3月期 上半期	19年3月期 上半期	増減		18年3月期 上半期	19年3月期 上半期	増減
現金・預金	7,345	8,138	+792	支払手形・買掛金	4,477	4,620	+143
受取手形・売掛金	11,100	10,829	-271	短期借入金	390	376	-13
たな卸資産	1,821	1,729	-91	その他	6,478	6,577	+99
その他	2,394	1,159	-1,235	流動負債計	11,346	11,575	+229
流動資産計	22,662	21,856	-805	長期借入金	-	-	-
有形固定資産	2,153	2,049	-103	退職給付に係る負債	5,174	3,870	-1,303
無形固定資産	667	658	-9	その他	522	688	+166
投資その他の資産	6,073	7,621	+1,548	固定負債計	5,696	4,559	-1,137
固定資産計	8,893	10,329	+1,435	純資産計	14,512	16,051	+1,538
資産合計	31,556	32,186	+630	負債・純資産合計	31,556	32,186	+630

(単位：百万円)

自己資本比率

45.8%

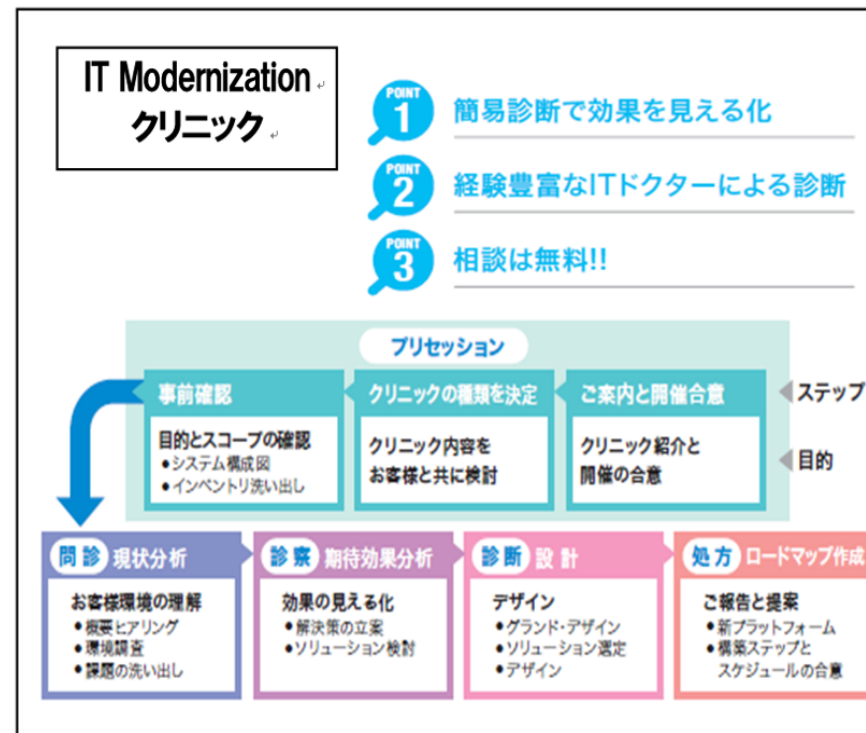
49.8%

プレスリリース (8月29日)

- JBCCがNVIDIA社とともに、ハイパフォーマンスで快適な仮想デスクトップ環境を提供 -
GPU分野の世界的リーダー企業NVIDIA社とパートナー契約を締結

NVIDIA社*とパートナー契約を締結し、これまで高速グラフィックス処理の適用分野であった製造業や専門学校等でのCAD/構造解析だけではなく、Windows 10対応を検討するさまざまな分野のお客様に対して、NVIDIA社仮想GPUソリューションをベースとした、高速で快適なVDI (Virtual Desktop Infrastructure) 環境を「IT Modernizationクリニック」により、具体的に提案・提供します。

*デスクトップPC、ワークステーション、ゲームコンソール等においてインタラクティブなグラフィックスを作り出すGPUを開発した、ビジュアル・コンピューティングテクノロジーの世界的リーダー企業



IR・PR関連情報 一覧 (2018年度・第1四半期)

月日	区分	概要
2018年4月3日	お知らせ	【JB Group IT Forum 2018】お申込み受付スタート
2018年4月19日	PR	「SuperStream-CORE」のアドオンソースを自動変換「PSProNX」
2018年4月20日	お知らせ	グループ情報誌Link Vol.234 Spring発行のお知らせ
2018年4月27日	業績・決算	決算短信 (315.9 KB)
2018年4月27日	適時開示	剰余金の配当 (増配) に関するお知らせ
2018年4月27日	適時開示	取締役候補者および取締役 (監査等委員) 候補者ならびに補欠の社外取締役 (監査等委員) 候補者選任についてのお知らせ
2018年5月7日	お知らせ	J Bグループ 2019年卒 新卒採用 会社説明会開催中
2018年5月11日	業績・決算	決算短信 一部訂正 (18.4 KB)
2018年5月14日	CSR	「CSRレポート2018」発行のお知らせ
2018年5月16日	業績・決算	決算説明会
2018年5月25日	業績・決算	定時株主総会招集ご通知に関するインターネット開示情報のご案内 (703.6 KB)
2018年5月25日	業績・決算	定時株主総会招集ご通知 (1.2 MB)
2018年5月28日	業績・決算	2018年5月16日 (水) 開催 「決算説明会」
2018年5月30日	適時開示	事業会社の役員異動に関するお知らせ
2018年6月18日	PR	J B C Cの電子カルテを安診ネットに連携 芙蓉開発(株)が医療法人芙蓉会 筑紫南ヶ丘病院に試験導入
2018年6月20日	お知らせ	平成30年大阪府北部地震の被害地区におけるお客さまへの特別保守対応
2018年6月20日	IRお知らせ	株主様アンケートご協力のお願い→終了しました
2018年6月20日	業績・決算	第54期定時株主総会
2018年6月21日	IRお知らせ	株主通信 (電子書籍)
2018年6月22日	業績・決算	2018年6月20日 (水) 開催 「定時株主総会」 (動画:外部のIR動画配信サイトへリンク)
2018年6月27日	業績・決算	議決権行使結果 (臨時報告書) (15.3 KB)

IR・PR関連情報 一覧 (2018年度・第2四半期)

月日	区分	概要
2018年7月2日	お知らせ	J BグループWebサーバー メンテナンスのお知らせ
2018年7月11日	適時開示	譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分に関するお知らせ
2018年7月17日	お知らせ	平成30年7月豪雨による災害の被害地区におけるお客さまへの特別保守対応
2018年7月18日	お知らせ	「テレワーク・デイズ」実施のお知らせ
2018年7月25日	IRお知らせ	「日経IR・投資フェア2018」出展のお知らせ (8/31～9/1)
2018年7月26日	PR	『未来への道標 (みちしるべ) 2』のお知らせ 人生100年時代の健康、教育、働き方を考える
2018年7月27日	業績・決算	第1四半期 決算短信 (231.5 KB)
2018年7月30日	PR	Phone Appli、オフィス「CaMP」の空間最適化でJ B A Tと協業 IoTを活用して環境の見える化を実現
2018年8月2日	お知らせ	「SECURITY ACTION」に賛同し、支援サービスを提供[J Bサービス]
2018年8月6日	お知らせ	グループ情報誌Link Vol.235 Summer 発行のお知らせ
2018年8月7日	お知らせ	第9回【NIPPON IT チャリティ駅伝】協賛のお知らせ
2018年8月8日	適時開示	譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分の払込完了に関するお知らせ
2018年8月14日	お知らせ	「アイ・ラーニング フォーラム 2018」開催のお知らせ [i-Learning]
2018年8月16日	IRお知らせ	第1四半期 株主通信 (398.7 KB)
2018年8月20日	IRお知らせ	株主様アンケート報告
2018年8月29日	PR	J B C CがNVIDIA社とともに、ハイパフォーマンスで快適な仮想デスクトップ環境を提供 GPU分野の世界的リーダー企業NVIDIA社とパートナー契約を締結
2018年9月3日	IRお知らせ	日経IR・投資フェア2018 8月31日(金)～9月1日(土)
2018年9月7日	お知らせ	平成30年北海道胆振地方中東部を震源とする地震の被害地区におけるお客さまへの特別保守対応
2018年9月10日	業績・決算	データブック2018年3月期更新のお知らせ
2018年9月27日	適時開示	事業会社の人事異動に関するお知らせ
2018年10月16日	適時開示	海外子会社の清算終了に関するお知らせ
2018年10月19日	PR	『実践！GeneXusによるシステム開発』発行のお知らせ ～高速開発ツールGeneXusのノウハウをドリル形式で解説～
2018年10月25日	業績・決算	第2四半期連結業績予想と実績の差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ (20.1 KB)
2018年10月25日	業績・決算	第2四半期 決算短信 (247.1 KB)
2018年10月29日	PR	J B C Cがサイボウズ製品と連携可能な“学習済AIチャットボットサービス”を開始 — 「CloudAIライト for kintone」「CloudAIライト for Garoon」で、俺のクラウドメニューを拡充
2018年10月30日	PR	J Bサービス、認定ホワイトハッカー等の有資格者を増強、セキュリティサービスを強化 ～GSX提供のEC-Councilセキュリティエンジニア養成講座を活用～

用語集 ①



用語		解説
クラウド	cloud	データなどはすべてネットワークの向こう側(=クラウド:雲)にあり、利用者はインターネットに繋がるブラウザ端末を利用してデータの処理などを行ない、利用状況に応じて料金を支払うビジネスモデルのこと。
デジタルトランスフォーメーション	Digital transformation	デジタル技術を出発点として、またはデジタル技術を駆使して、あらゆることをトランスフォーム(変化、転換)すること。
ビッグデータ	big data	従来のデータベース管理システムなどでは記録や保管、解析が難しいような巨大なデータ群のこと。 単に量が多いだけでなく、様々な種類・形式が含まれ、日々膨大する時系列性・リアルタイム性のあるようなデータを指すことが多い。
IoT	Internet of Things	あらゆる物がインターネットを通じてつながることによって実現する新たなサービス、ビジネスモデル。
AI	Artificial Intelligence	人間の脳が行っている知的な作業をコンピュータで模倣したソフトウェアやシステム。
New SI	New SI	新しいテクノロジー、最適な開発モデルでお客様とともにお客様のやりたいことを素早く具現化する考え方。

【出典/参考】IT用語辞典 e-Words、デジタル大辞林、知恵ぞう 他

用語集 ②



用語		解説
ICT	Information and Communication Technology	情報通信技術。ITとほぼ同義。 日本では、情報処理や通信に関する技術を総合的に指す用語としてITが普及したが、国際的にはICTが広く使われる。
RPA	Robotic Process Automation	AIなどの認知技術を取り入れたロボットに代行してもらうことにより、業務の大部分における自動化や効率化を図る取り組み。
チャットボット	chatbot	「チャット」と「ボット(ロボット)」を組み合わせた言葉で、人工知能を活用した「自動会話プログラム」。
アジャイル開発	agile development	「俊敏な」「すばやい」という意味の英単語で、IT業界では経営環境の変化に迅速に対応できる柔軟な情報システムや、効率的なシステム開発手法などを指す
マイクロラーニング	MicroLearning	学びの改革のひとつと位置付け、1～5分程度のわずかな時間でも理解しやすい動画を活用した新たな学習方法。
SDGs	Sustainable Development Goals	SDGsとも呼ばれる。持続可能な開発のための17のグローバル目標と169のターゲットからなる。2015年9月の国連総会で採択された『我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ』と題する成果文書で示された具体的行動指針。

【出典/参考】IT用語辞典 e-Words、デジタル大辞林、知恵ぞう 他

お問い合わせ

JBCCホールディングス株式会社 広報IR

TEL 0120-887-652 (土日・祝日を除く、9:00~17:00)

e-mail ir@jbcc.co.jp

資料についてのご注意

本資料に記載されている将来の動向や業績等に関する見通しは、将来の予測であって、リスクや不確定要素を含んでおります。したがって、実際の業績は様々な要因により見通しとは異なる結果となる可能性があることをご了承ください。